

難民食料支援学び語り合う会⑩ ご案内

主催：NPO 名古屋難民支援室、アジア・ボランティア・ネットワーク・東海、地域と協同の研究センター
協力：生活協同組合コープあいち ※予定は変更になる場合があります。

テーマ：日本（東海地域）にくらす難民の方々とともに学び語り合う



私たちは第6回～第8回の学び語り合う会で、東海地域にくらしている難民の方々の現状・想いをお聞きしました。ご自身の人生に対する思い、ご家族への思いに触れ、参加者皆が様々なことを考える機会となりました。

今回は、ロヒンギャ難民のキンマウンソーさんをお招きしてお話を聞き、学び語り合いました。彼は2007年12月に来日し、難民申請を4回繰り返してきましたが認定されませんでした。

2020年に裁判を起こし、2024年1月25日の名古屋高裁の判決により、難民の認定をしない処分の取り消しと、法務大臣に対し、難民認定せよ、という判決が言い渡され、国（法務大臣）側が最高裁への上告を諦めて、この判決は確定しました。日本で難民認定を求めて16年、ようやく難民として認められたのです。やっとたどり着いた日本の空港で「入国はできない」ととどめ置かれた経験、収容や仮放免などキンマウンソーさんの体験談は、私たちの胸に染み入りしました。私たちに何ができるのか、これからも考え合い続けたいと思います。日本は「安全でいい国だ」というイメージがあるとのこと。その日本で、キンマウンソーさんはたいへんつらい思いを16年間されています。しかし、彼は「日本に来て16年、何もできなかったので、今からみなさんと子どもたちのためにがんばる。」と言われました。

難民のみなさんの声をご一緒に聞きませんか。第10回目の学び語り合う会を、以下の日程で開催します。ぜひご参加ください。初めての方も大歓迎です。疑問や質問を出し合い、率直にお答え（教えて）いただけるような時間をとりたいと考えています。

5月25日（土） 13時30分～16時

会場 コープあいち生協生活文化会館4階会議室（名古屋市千種区稲舟通1-39） 定員 50名
" 豊橋生協会館 会議室（豊橋市牟呂町松崎15） 定員 35名

オンライン

※参加費 無料 食料支援の食料品・現金の寄付を募ります。

※お申込み・お問い合わせ先（地域と協同の研究センター 平日10時～17時 伊藤まで）

電話 052-781-8280 FAX 052-781-8315

e-mail AEL03416@nifty.com <http://www.tiiki-kyodo.net/>

右のQRコードからもお申し込みいただけます。前日までにお願いします。

お申し込みの際 以下のことをお伝えください。

名前・所属（あれば）・連絡先

参加方法： 会場参加（名古屋・豊橋）

オンライン参加（オンライン参加の方はメールアドレス）



参加申込フォーム

食料支援品の仕分け発送は、7月7日（日）10時～
生協生活文化会館4階で開催の予定。